

V 財政状況は健全なの??

財政状況をチェックするための指標として、「健全化判断比率」（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標）があります。

（健全化判断比率<平成24年度決算>）

指標		説明	大阪市	早期健全化基準	財政再生基準
健全化判断比率	①実質赤字比率	一般会計等の赤字の割合	— (黒字)	11.25%以上	20%以上
	②連結実質赤字比率	全会計の赤字の割合	— (黒字)	16.25%以上	30%以上
	③実質公債費比率	借入金返済などの財政負担の割合	9.4%	25%以上	35%以上
	④将来負担比率	将来負担すべき負債の財政負担の割合	180.8%	400%以上	—

解説

4つの指標のチェック結果から、大阪市の財政状況は健全であることが示されています。

①実質赤字比率

人件費や施策・事業の見直しなどの市政改革の取組みにより、一般会計決算は、4億円の黒字となっており、実質赤字比率は生じていません。
(算定開始(平成19年度)から実質赤字比率は生じていません)

②連結実質赤字比率

一般会計等に加え、公営企業会計などすべての会計を合算した市全体では、黒字となっており、連結実質赤字比率は生じていません。
(算定開始(平成19年度)から実質赤字比率は生じていません)

③実質公債費比率

実質公債費比率は、地方債の発行を抑制したことによる地方債残高の減少により、早期健全化基準（25%）を下回っています。

④将来負担比率

将来負担比率は、地方債の発行を抑制したことによる地方債残高の減少や、職員数の削減による退職手当負担見込額の減などにより、早期健全化基準（400%）を下回っています。

基準を超えると・・・市民サービスの低下を避けられません

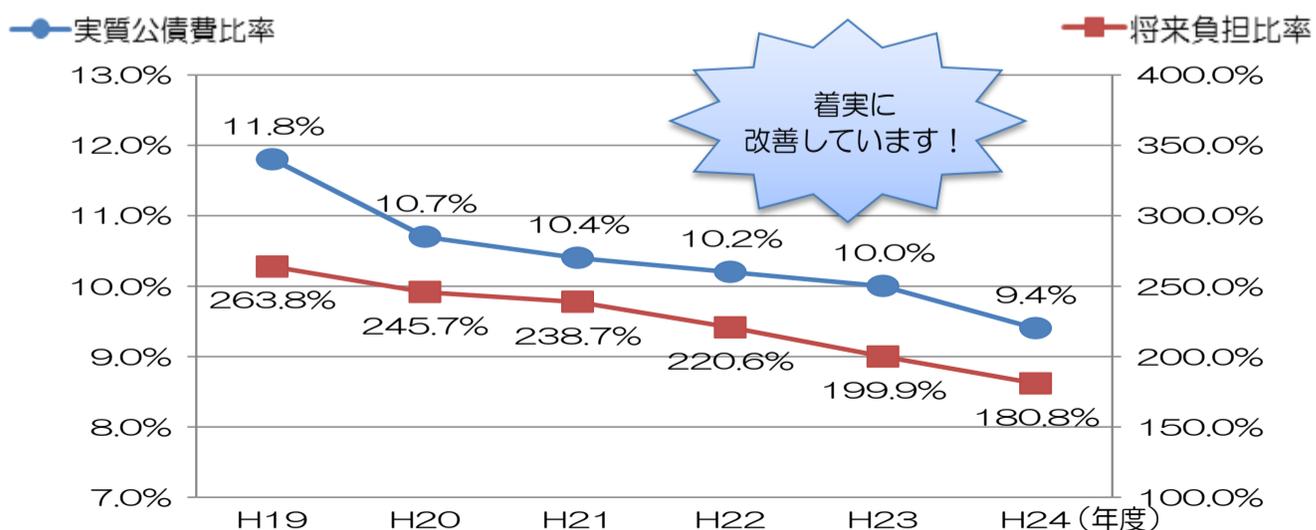
◆早期健全化基準（黄信号）

基準を超えると、「財政健全化計画」を策定し、自主的かつ計画的に財政の健全化を図ることになります。

◆財政再生基準（赤信号）

基準を超えると、「財政再生計画」を策定することになり、国の管理の下、財政の健全化が厳しく求められ、大幅な行政サービスの見直しなど市民生活に大きな影響を与えることになります。

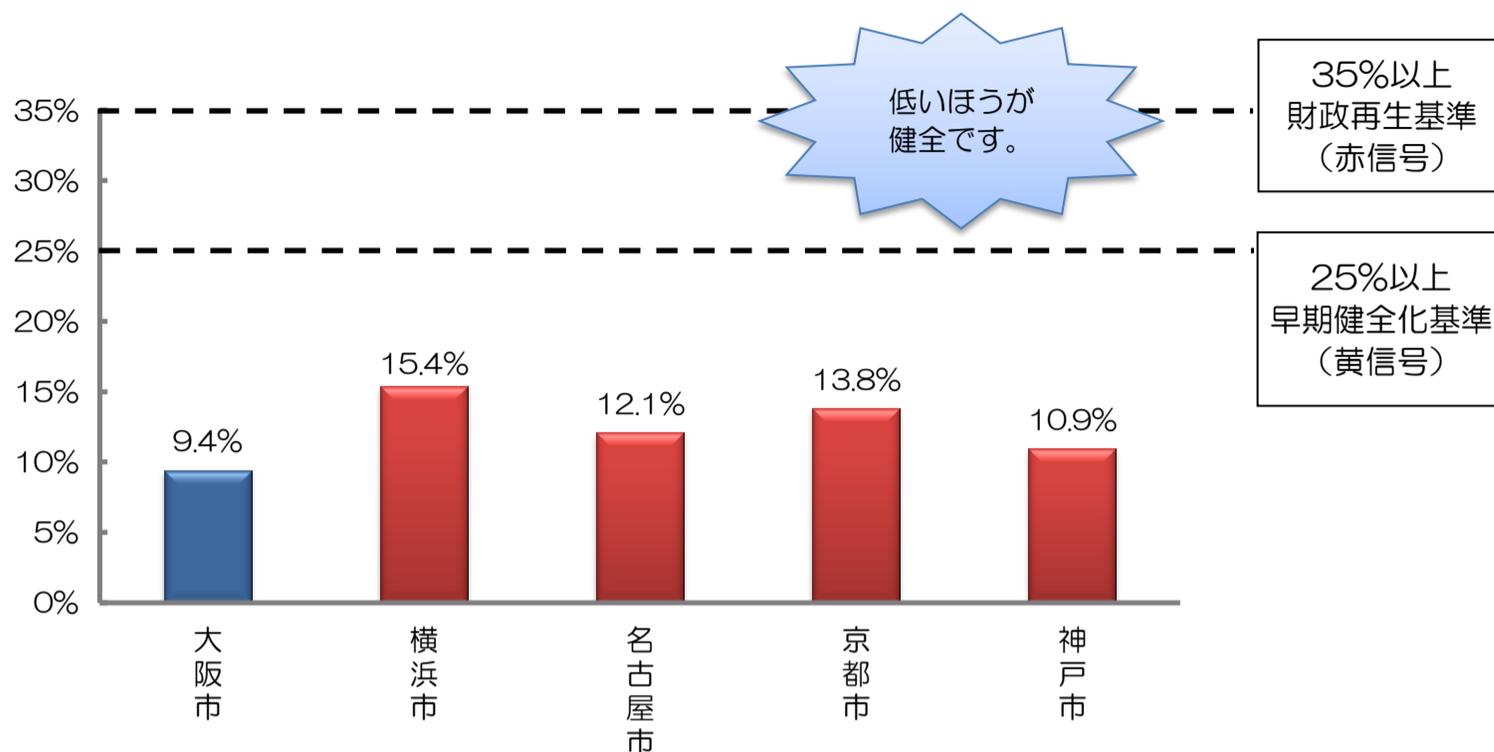
（実質公債費比率と将来負担比率の推移）



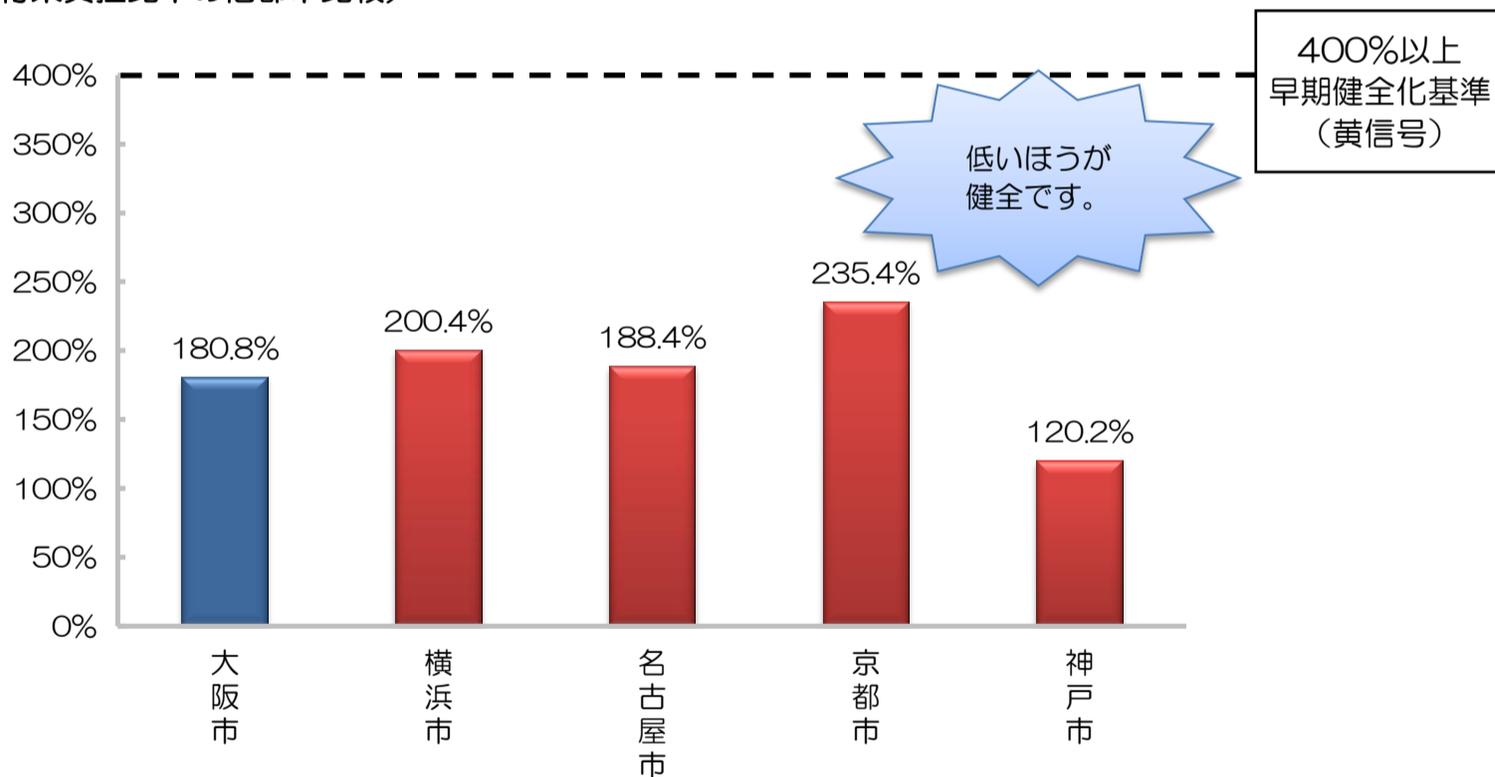
(実質公債費比率の他都市比較)

実質公債費比率を算定する際、将来の市債返済に備えて貯金（基金の積立）をきちんと行っていないと、ペナルティが課され、比率が高くなる仕組みになっています。

大阪市は公債償還基金への積立を確実にしており、実質公債費比率は他都市と比較しても低くなっています。（公債償還基金残高の推移については、10ページに記載しています。）



(将来負担比率の他都市比較)



※資料 総務省HP「平成24年度地方公共団体の主要財政指標一覧」

詳しくは大阪市HPへ
<http://www.city.osaka.lg.jp/zaisei/page/0000233303.html>

Ⅵ 財政状況は将来的にも大丈夫なの？

大阪市は、将来世代に負担を先送りしないため、「補てん財源に依存」するのではなく、「収入の範囲内で予算を組む」ことを原則とし、市政の抜本的改革を進め、「通常収支（単年度）の均衡」をめざすこととしています。

次の「今後の財政収支概算（粗い試算）平成26年4月版」は、そのために必要となる収支改善の目安を一定の前提により試算したものです。

「今後の財政収支概算(粗い試算)平成26年4月版」

平成26年度予算（当初＋5月補正）の新規・拡充分（待機児童解消の取組みなど）の増を織り込む一方、税等一般財源の増や人件費の削減効果（給与改定等）、市政改革プランに基づく見直しなどにより、前回（平成25年2月版）から、一定の改善がみられるものの当面の単年度通常収支不足額は200～300億円程度になる見込みとなっています。

※この試算は不確定要素を多く含んでおり、相当の幅をもってみる必要があります。

詳しくは大阪市HPへ

<http://www.city.osaka.lg.jp/zaisei/page/0000262760.html>



※平成26年度予算では、補てん財源を活用することから、実際の収支不足は生じていません。

通常収支（単年度）の均衡に向け、引き続き市政改革プランや府・市による広域行政・二重行政の一元化を着実に実現していくとともに、更なる自律的な改革に取り組み、補てん財源に依存せず、収入の範囲内で予算を組むことをめざし、持続可能な財政構造の構築を図る必要があります。

市政改革プランをご覧になりたい方は大阪市HPへ

<http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000178949.html>